

検証結果の概要

プロジェクト名

「尾瀬戸倉山林の間伐材を利用した温室効果ガス削減プロジェクト」

検証実施機関	財団法人 日本品質保証機構
検証報告書発行日	2010 年 3 月 30 日
検証意見の要約	財団法人 日本品質保証機構 (JQA) は、東京電力株式会社 事業開発部が実施した「尾瀬戸倉山林の間伐材を活用した温室効果ガス削減プロジェクト」を対象とした、モニタリング期間 (2009 年 12 月 14 日～2010 年 1 月 28 日) における二酸化炭素排出削減量を検証した。検証の結果、「オフセット・クレジット (J-VER) 制度に基づく温室効果ガス排出削減プロジェクトモニタリング報告書 Ver.1.2」に記載された二酸化炭素排出削減量 147 t-CO ₂ は、「オフセット・クレジット (J-VER) 制度に基づく温室効果ガス排出削減プロジェクト申請書 Ver.1.4」及び申請書別紙モニタリングプランに基づいて算定されていた。また、重要性の判断基準との対比では、誤りの合計値が 0 t-CO ₂ (二酸化炭素排出削減量に対する割合 : 0%) となり、重要性の判断基準の 5%未満である。以上のことから、検証意見は無限定適正意見であることを表明する。

本プロジェクトではプロジェクト開始日と、モニタリング期間開始日にずれが生じているが、本プロジェクトにかかるクレジットの認証・発行においては、当該期間中に本プロジェクトに関する稼動はなく、リーケージがないことを確認している。